

# 健保だより

2025  
10月号

静岡県中部機械工業健康保険組合

## 賞与支払届(冬期)の提出について

11月上旬に『賞与支払届』、『賞与支払状況確認表』を送らせていただきますので、**支給日から5日以内の提出にご協力ください。**

なお、賞与の支給がない事業所様は、お手数ですが『賞与支払状況確認表』のみ提出をお願いします。



## ウォーキングキャンペーン記録表のご提出について

ウォーキングキャンペーン記録表の提出期限は令和7年11月14日(金)必着です。

FAX、もしくは郵送にてご提出ください。

ウォーキングキャンペーンも終盤です。25万歩を目指して最後まで頑張りましょう！

★当組合のホームページにて静岡市のウォーキングコースを紹介しています。

## 資格確認書の一括職権交付について

令和7年12月2日以降、従来の健康保険証が利用できなくなり、医療機関に受診する際は、原則マイナ保険証を利用していただくこととなります。

つきましては、10月21日時点でマイナ保険証による資格確認ができない方に限り、事業所を経由して、受診時に必要な『資格確認書』を令和7年10月30日頃に発送する予定です。

事務担当者様にはお手数をお掛けいたしますが、『資格確認書』を対象者様に配布くださいますようお願い申し上げます。

なお、引き続きマイナ保険証への切り替えにご協力をお願いいたします。

## 特定健診を受診しましょう！

5月上旬に40歳以上の被扶養者様へお送りいたしました令和7年度の特定健康診査受診券の有効期限が迫ってきました。

被保険者の方に比べて被扶養者の方の受診率は30%程度と低い状況にありますので、被扶養者の方へ病気の早期発見の為に特定健診を受診するようお声掛けをお願いします。

- **特定健康診査にかかる費用… 無料!**  
(オプションは自己負担になります)

- **受診券の有効期限…………… 令和8年1月31日**

有効期限内に特定健診を受診しましょう！

※被扶養者の方は、婦人科検診(子宮がん・乳がん)の補助が受けられます。



# マイナ保険証の準備はお済みですか？

令和7年12月2日より健康保険証が利用できなくなります。この機会にぜひマイナ保険証に切り替えましょう！マイナ保険証に関するよくある質問をまとめました。

**Q** 子どもなど、自身で本人確認を行うことが難しい場合は？

**A** 子どもや高齢者、体が不自由な方など、自身での本人確認が難しい場合は、代理人が顔認証付きカードリーダーを操作して本人確認の補助を行えます。また、医療機関や薬局の職員による目視での本人確認も可能です。

**Q** マイナ保険証を持ち歩くのは不安なのですが……

**A** マイナンバーカードのICチップには、医療情報や税情報などのプライバシー性の高い情報は入っていません。また、マイナンバーカードに搭載されている電子証明書は暗証番号が必要なため、他人が利用して手続きなどをできない仕組みになっており、持ち歩いても安全です。但し、万一紛失した場合は必ず利用停止の手続きをしてください。

**Q** 「電子証明書(利用者証明用電子証明書)が失効しています」と表示されました。どうすればよいですか？

**A** 医療機関等において「電子証明書が失効しています」と表示された場合は、マイナ保険証はご利用できません。速やかに住民票のある市区町村窓口にて電子証明書の再発行手続きをしてください。なお、電子証明書の有効期限が切れても、有効期限切れから3カ月間は健康保険証として利用いただける措置をおこなっています。

**Q** マイナンバーカードの暗証番号がロックされてしまったのですが、健康保険証としては利用できますか？

**A** 医療機関・薬局でマイナンバーカードを健康保険証として利用する場合、暗証番号がロックされていても、顔認証付きカードリーダーで顔認証、または窓口職員によるマイナンバーカードの顔写真の目視確認で本人確認が可能ですので、保険証としてご利用いただく事は可能です。なお、暗証番号のロックを解除するためには、住民票のある市区町村窓口等で利用者証明用電子証明パスワード(4桁の番号)の初期化・再設定を行ってください。



## 流行期に備えて、早めにインフルエンザ予防接種を受けましょう！

インフルエンザワクチンの効果は、個人差はありますが、接種2週目ごろから5カ月間程度持続します。インフルエンザの流行期は、例年12月下旬から3月上旬なので、毎年10月中旬から12月上旬くらいまでにワクチンを打っておくのが理想的です。

⚠ 持病がある人、鶏卵アレルギーのある人などは接種を受ける前に医師と相談しましょう。

### 予防接種期間の目安



**重症化する  
リスクの高い人は特に注意を！**

子ども・高齢者・妊娠中の人・持病がある人は、抵抗力が弱く重症化する傾向にあります。子どもや高齢者は症状が出にくいため、インフルエンザと気づかれず悪化させてしまうケースがあります。急に元気がなくなる・食欲がなくなるといった症状には要注意。妊娠中の人・持病がある人は、感染した場合の対応をかかりつけ医などに相談しておきましょう。

▶ 被保険者の方のインフルエンザ予防接種補助金につきまして、今年度は9月から12月接種分を対象に受付をしています。ぜひご活用ください。